



T C A

— NEWS —

Vol.83 12月号

発行
富山市民国際交流協会

〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号
CiCビル3F富山市国際交流センター内
TEL(076)444-0642 FAX(076)444-0643
発行責任者 広報・組織強化委員会

国際交流フェスティバル2015 in TOYAMA

富山駅とCiCビルで世界を体験!

平成27年11月8日(日) 富山駅&CiCビル



アンデス民謡(富山駅ワールドステージ)

新春国際交流のつどい2016開催!

世界の国々のみなさんと、楽しくゲームやおしゃべりしましょう!

- 日時 1月17日(日)
14:00~16:00
- 場所 CiC 5F 多目的ホール
(JR富山駅南)
- 会費 会員 1,000円
外国人 500円 一般 1,200円
※民族衣装での参加は100円引き。小学生以下無料
- 定員 約150名(申込順)
- 内容 日本文化体験(羽根つき、コマ、折り紙、輪投げ、ウルトラクイズ、消しゴムはんこ、抹茶)、世界文化体験、じゃんけん大会 他



私たちの活動説明会

富山市の良さ、国際交流の楽しさを一緒に発見しましょう!

- 日時 2月27日(土)
14:00~15:30
- 場所 当センター
- 内容 活動説明、体験談発表、委員会紹介、ティーパーティー

※参加費無料



募集中です!!

特集 国際交流フェスティバル 2015

11/8
(日)

主催／国際交流フェスティバル2015実行委員会

共催／富山市民国際交流協会、(公財)とやま国際センター、JICA 北陸

富山駅&CiC ビル

国際交流フェスティバル2015は、富山市民国際交流協会会長 高木繁雄の開会挨拶に続き、富山市長 森 雅志様(代理：文化国際課長 砂田友和様)からご祝辞をいただき、富山駅とCiCビルの2会場で始まりました。

今年は、1994年にフェスティバルが開催されて以来、初の駅での開催となりました。新しい駅舎で開催できる喜びと共に、駅は利用者の利便が最優先となるため、案内放送に配慮してステージの音量を抑えるなどの制約に加え、多量の荷物をCiCから運搬しなければならず、今までと違った不安がありました。

しかし、駅のワールドステージでは、各国の歌やダンスなどが披露され、1・2階のフロアでは各国紹介や国際交流団体のブースが設けられ、いろいろな国の「ありがとう」や団体の「スタンプ」を集めて交流し、2会場で前年より多い38カ国、27団体、約7,100名の参加がありとてもにぎわいました。

また、富山市民国際交流協会の活動も十分にアピールすることが出来ました。

観る・聴く

ステージ出演者は大勢の乗降客の注目を浴びながら演ずることで、従来以上にモチベーションが高かったようです。

また、実行委員の学生ボランティアの人たちが重い楽器等を運んでくれたので、本当に助かりました。



バンブーダンス(富山駅)



ワールド・ゲーム大会(富山駅)



雅楽(舞楽・管弦)富山駅



お国自慢(富山駅)



パラグアイの踊り(富山駅)

食べる

CiCビル前の移動販売車では、インドのカレー(チキンマサラ・野菜)やタンドリーチキンなどの料理販売がありました。



インドのカレー(cic前)

ステージ

- ①開会式
- ②各国ブース紹介&お国自慢
- ③ワールド・ゲーム大会
- ④雅楽(舞楽・管弦)
- ⑤バンブーダンス
- ⑥沖縄の三線の演奏
- ⑦カポエイラ
- ⑧ロシアの歌
- ⑨ネパールの歌と音楽
- ⑩アメリカンフォークミュージック
- ⑪パラグアイのポトルダンス
- ⑫スペインの歌と踊り
- ⑬コンゴ民主共和国の歌
- ⑭マレーシア舞踊
- ⑮ブラジルの踊り
- ⑯ヨーロッパの音楽
- ⑰アンデス民謡
- ⑱閉会式

¿Qué es para mi el Festival Internacional de Toyama?

Sofia Pastor Matamoros (España)

¡Hola! Soy Sofia de España. El festival internacional de Toyama es un espacio imprescindible para conocer japoneses interesados en nuestros países e idiomas, así como conocer la cultura de otros extranjeros de la ciudad y los alrededores.

La primera vez que participé, llevaba solamente un mes en la ciudad. Todavía no conocía a nadie. Pero gran parte de las personas que se acercaron a mi puesto

siguen siendo mis mejores amigos de la ciudad. Algunos Japoneses que hablaban en español, gente de otros países y otros que me ayudaron mucho con el japonés.

Lo que más me gusta el festival es que podemos, hablar, compartir nuestra cultura, bailar y hacer amigos en un espacio bien organizado y excepcional.

¡Si vives en Toyama, no te lo pierdas!!! ¡Ven a disfrutar!!!



交流する

各国スタッフが素敵に飾り付けたブースでお国紹介を行い、皆さん新しくお友達をたくさん作っていたようです。また「ありがとうコレクション」は子供達に人気があり参加者は例年以上でした。



各国紹介(富山駅)



知る

富山駅とCiCの国際交流・協力団体は、活動紹介パネルの展示や、交流国の特産品を並べたチャリティーバザーを行い団体のPRに努めていました。

CiCでは、災害時の避難「地震のとき」に留学生の参加がありました。最近日本で起きた地震災害の写真を見ての解説や地震が起きたらどうするかを具体的に学びました。また地震災害の語彙習得後のビンゴゲームはとても盛り上がり、非常持ち出し袋に必要な物を詰めたり、非常食の試食など盛りだくさんの体験学習でした。



団体活動紹介(cic1F)



団体活動紹介(富山駅)



団体活動紹介(cic3F)



災害時の避難(cic3F)

体験する

<富山駅>

「中国の花文字」は、京都から中国人の先生をお招きして一人10分程度で「竹」を描きました。また「中国の結芸」では、中国人の先生に教えてもらいながら各自好きな色の紐を選びブレスレットを作り、「世界の文字でしおり作り」は、色々な外国人の方にその国の文字で自分の名前や好きな言葉を書いてもらいました。どれも皆さんに喜んでいただくことができました。

<CiC>

万国旗や花で飾られた会議室には、消しゴムはんこ、ヘナ、豆つかみ、ロシアンティーのコーナーとスタンプラリーのゴールがありました。「ありがとうコレクション」のゴールでは「たくさんの外国の方とお話しができて楽しかった。」と言って来られた皆さんに、認定書と心ばかりのキャンディーを渡しました。笑顔があふれる一日でした。

「アフリカの絵本の読み聞かせ」では、大人が多く小さい子どもにとってわかりにくかったかもしれませんが、予想より多くの方が熱心に耳を傾けました。

「日本の着物を着てみよう!」では、外国の女性の方達に着物の着付けを体験していただき、日本の伝統的な美しさとキリッと引き締まった心の緊張感を味わっていただきました。

参加者はベトナムやロシアなど8カ国14名の皆さんで、とても美しく鏡に映った自分の着物姿に見とれていました。



紙三味線作り(cic3F)



体験コーナー(富山駅)



豆つかみ(cic3F)



日本の着物(cic3F)

ありがとうメッセージ

実行委員会より一言

国際交流フェスティバル2015にご来場のみなさま、実行委員会ボランティアスタッフのみなさま、本当にありがとうございました。

私にとっての国際交流フェスティバル

P2の要約文です

ソフィア パストル マタモロス (スペイン出身)

こんにちは! スペイン出身のソフィアです。富山の国際交流フェスティバルは、私達の国と言語に興味のある日本人の皆さんや、富山やその近くに住む外国人の方々を知り合うのにとっても大切なイベントです。

私が初めて参加した時は、富山に来てまだ1カ月の頃でした。その頃はまだ1人も知り合いがいませんでした。でも、そこで知り合った多くの方々とは、今で

も大事な友人として続いています。スペイン語を話す日本人や、他国出身の友人、その他多くの人々が日本語で助けてくれます。

私がフェスティバルで一番気に入っているのは、私達の国の言葉、文化や踊りを一緒に楽しみながら、きちんと組織された特別な場所で友人を作れることです。富山に住んでいるならチャンスを逃さないで! 楽しみに来てね!

多文化共生事業

富山まつり「越中おわら踊り」

8月8日(土) 城址大通り 参加者 日本人27名、外国人22名

富山まつり「越中おわら踊り」街流しに参加しました。最初に CiC ビルで練習した時は音楽がなく、手足の動きを覚えるのに精一杯で、浴衣を初めて着た外国人は、皆不安そうで、動きがぎこちなくなってしまう人もいました。

それでも城址大通りに出ると、楽しく踊ることができました。今年は残念ながら賞を取ることができませんでしたが、外国人の皆さんには「日本のまつり」を見るだけでなく、体験する良い機会になりました。



街流し（城址大通り）



踊りを練習中（当センター）

MPB でポルトガル語を鍛えよう！

第2回 8月19日(水) 参加者 18名

初回の噂を聞きつけた MPB 愛好者が加わり、ポルトガル語で歌う輪が広がった。講師の白川さんの教え方はユニークだ。腹式呼吸や低音の発声法を教えるために、本物の肺や声帯が動く動画を使った。それを見た後、私たちは自分の器官をリアルに意識しながら、何度も歌い、ついに持ち歌を1曲増やした。その曲は、デジャヴン作詞作曲の「フロール・デ・リス」(1976年ヒット)。



第3回 11月18日(水) 参加者 13名

今回歌ったのは「マンゲイラの少年たち」という、リオのある名門サンバ学校の創立の歴史を物語ったサンバだ。歌詞の文字を目で追っているのは絶対歌えない早口の箇所も、百回くらい繰り返すと自然に舌が回るようになってくる。一人カラオケで百回と言ったら奇異の目で見られようが、みんなで歌えば平気だ。ということで、次回はみんなで歌って踊る教室になるらしい。

日本語ボランティア登録者研修会

「会話実践演習」 8月29日(土) 参加者 23名

ミラーさんが、会社の同僚と昼休みに近くの食堂に行き、帰り道に他の同僚とばったり会い、誰と何を食べたかの会話を進める内容です。まず講師によるデモ会話実践が行われ、次に会場の参加者がミラーさんになりきり、会話の練習をしました。皆さんとてもうまく本人になりきって演じていて楽しく勉強をしていたようです。



社会に学ぶ『14歳の挑戦』～速星中学校～

10月5日(月)から9日(金)までの職場体験でした。2名の生徒さんにとって、国際交流フェスティバルの準備や事務室・会議室の掃除、中国やブラジルのお話、日本語講座の体験をする中で、普段は見ることのない国際交流協会の活動に触れることができたのではないのでしょうか。



富山市総合防災訓練

事前研修会 9月12日(土) 当センター

23名が参加。訓練の流れの説明の後、4つの語学班にわかれて、避難所や医師との通訳時に必要な表現について学びました。

訓練に参加 10月3日(土) 富山市民芸術創造センター

参加者は日本人34名、外国人23名。

外国人は日本語が分からないため緊急時に避難が遅れ、十分な支援が受けられない可能性もあるため、今回は避難勧告・避難指示が出たという設定で、「避難所へ向かう」ところから、「避難所での活動」までをとりあげました。英語、中国語、韓国語、ポルトガル語で避難所へ入所する手続きや医療手当を受ける場合の通訳を体験しました。

外国人の参加者は、煙中体験では前後が見えなくて驚き、乾パンを食べてはあまりのおいしさに毎日食べても良いと思ったり、自分の国ではこういう訓練がないので良い経験になったという人もいて、いろいろな新しい発見がありました。



英語班



避難所での活動訓練

富山市中学生英語講座

10月から中学1年生を対象に、外国人を目の前にしても緊張することなく積極的にコミュニケーションをとれるよう「富山市中学生英語講座」を開講しています。

翌年2月までの土曜日午後のレギュラー講座(14回コース)では、外国語指導助手のジョンさんやフィリピン出身の国際交流推進員4名(各回2名)との「会話」を中心に、受講生(応募者25名)は第1回目の講座で考えたイングリッシュネームで各自呼び合うなど、楽しく賑やかに英会話を学習しています。



外国語ボランティア養成講座 後期クラス

後期は、県内在住の外国人が日常生活で出会う疑問・問題に答えることを目的に学びました。

第1回 10月24日(土) 参加者 51名

1回目は「医療」がテーマでした。例えば日本人は「頭がガンガンする」と言いますが、英語には「ガンガン」の直訳はなく、「ハンマーで殴られたような痛み」と言います。その他、フィリピンでは入院するとベッドだけあって、あとは個人で全部準備しなければならない等、文化の違いについても話し合いました。

第2回 11月28日(土) 参加者 48名

第2回目のテーマは「暮らし」で、日本の住宅事情や町内会について英語、中国語、韓国語、ポルトガル語で県内在住の外国人に質問しました。

日本の家はセントラルヒーティングではないので、廊下やトイレが寒いと感じるそうです。また町内会のようなシステムがない国もあるので、年間を通じて近所でいろいろな行事があるので驚く人や、ごみの捨て方は細かく分けるので面倒だけど、街の中がきれいになるので良いという意見もありました。



韓国語班

委員会報告

総務企画

TCA カレッジ

11月29日(日)

「富山とネパールをつなぐかけ橋に」講師 ダルマ ラマさん 参加者 37名
ネパールはエベレストを始めとする高峰を含む国、そんな印象が強かったが、今回の講演で歴史、宗教、遊び、食べ物、自然について知り、ネパールの文化や生活を感じることができました。また、同席されたネパールの国会議員から今年4月の大地震発生時の様子やその後の復興、支援活動のお話を聞き、少しでも支援の輪が広がるお手伝いになればと思います。



文化交流

日帰り交流会 土人形絵付けと茶道を体験しましょう！

11月1日(日) 民俗民芸村 参加者 日本人8名、外国人14名

紅葉が見頃な民俗民芸村へでかけました。まず、来年の干支の猿や猫ふくろうの3種類の土人形の中から1つを選び、それぞれ好みの絵具を使って絵付けを楽しみ、作品は自己紹介に合わせて参加者に披露しました。

その後、山茶花や椿が咲き始めた庭が素敵な茶室「円山庵」に移動し、先生からお茶席のしつらえや亭主がお客をもてなす工夫について説明を受けた後、美味しい茶菓子を頂戴しながら各自で茶筌を使ってお抹茶を点ててみました。自分で点てたお抹茶はとても美味しく、おかわりする人もいました。



ボランティア

料理交流会「バランス食」

9月2日(水)

市中央保健福祉センター

参加者 日本人10名、外国人5名

本年度2回目の料理交流会を開きました。先ず、管理栄養士さんから「サラサラ血液で血管年齢若返り」をテーマに、体に最も大切な血液に必要な食べ物についての説明を聞いた後、「秋の訪れを食で楽しむ」と題した料理に取りかかる。

さつまいもごはん、手作りがんもどき、焼ききのこのごま酢和え、りんご寒天と秋の食材をふんだんに用いたメニューで、オーストラリア、チェコ、中国の人達と和気あいあいの雰囲気の中、日本の秋の料理を満喫した。



国際教養

ディスカバー富山

10月24日(土) 参加者 日本人18名、外国人6名

キラリ(市ガラス美術館、図書館本館)、池田屋安兵衛商店

秋晴れの朝、例年と趣向を変えてセントラムに乗って中心街を目指す。いまだ見たことも無いほどの数の乗客と一緒に下車し、キラリまで歩いた。

現地集合の人たちとキラリの説明を受け、各自受け持ちの外国人ゲストのために一生懸命通訳に努めた。その後、ガラス美術館に入り、作品の壮大さと美しさに通訳も忘れるほど。図書館のほうでも係の人から説明を受け、そのシステムの素晴らしさは、キラリという建物自体の見るものを圧倒する建築様式と相まって、富山市民の誇りとなるであろう。

予定をかなりオーバーして次の目的地池田屋安兵衛商店へと急ぐ。店の人の話を通訳した後、反魂丹の丸薬の作りに外国人ゲストも積極的に挑戦するも、無残な出来で、みんなで大いに笑った。帰りはCiCビルまで歩きながら市中心街のガイドを試みた。



多言語文化交流クラス

スウェーデン&スウェーデン語 8月8日(土) 講師 Fredrik Canerstam さん

スウェーデンの高い福祉制度と効率的な社会に改めて驚かされる。基本フルタイムの仕事が8:00~16:45の間で年に5週間の有給休暇取得が法律により定められている。学校も教科書や制服も全て無償で支給される。

現在多くの先進国が少子化に直面し、将来にこれらの制度が保障されるか不安でないか質問すると、多くの国民が不安に思っていないようだ。移民政策が進んでいて、少子化による人口減少分がうまく補われているようで、日本が参考にすべき国の一つであると思う。



スウェーデンのお菓子

カメルーン&イエンバ語 9月5日(土) 講師 Edwige Tiodjio さん

まずは、カメルーンが、赤道直下のアフリカの中央にあることを説明してくれた。15世紀にポルトガル人によって発見された大地で、国名の由来はポルトガル語で「えびの川」である。ドイツ領、そしてイギリスとフランスの支配下となり、1960年1月に独立を果たした。

公用語がフランス語と英語である国は世界の中でもカナダとカメルーンだけであるが、実情は24のアフリカの言語が使用されていて、方言を含めると270の言語があるといわれている。海に面していることもあって、フルーツや野菜など、食材も豊富で、フランス支配下になったこともあり調理法が多様なのに驚いた。



ガーナ&ガ語 10月10日(土) 講師 Philomina Dzifa Amuzu さん

ガーナはイギリス連邦のコモンウェルスに属している。公用語は英語であるが、47の言語がある。気温は21℃から28℃で、アフリカは暑いというイメージがある人には驚き。フェルミナさんによると、富山の気候は、夏は蒸し暑いし、冬はとても寒いとのことだった。

観光名所のケープコースト城は、要塞だったところだが、植民地時代に奴隷貿易が行われていたことを物語っており、まさにこの要塞の地下から奴隷が船に乗せられ、ヨーロッパやカリブの国々に送られていった。言語同様、さまざまな部族にそれぞれの民族衣装があるというのは興味深い。



英語スピーチと討論の会



9月8日(火)

- スピーカー
Ms. Edwige Tiodjio (カメルーン出身)
- トピック
"My life in different cultures: Cameroon (Central Africa), Ecuador/Peru (South America) and Japan (Asia)"

10月13日(火)

- スピーカー
Mr. Craig Bjorge (カナダ出身)
- トピック
"Is it necessary for Japanese students to learn English?"

11月10日(火)

- スピーカー
Dr. Narcisa Uy-Yu (フィリピン出身)
- トピック
"Dare for a Change?"

東日本大震災義援金募金に引き続きご協力をお願いします。

義援金募金活動に多くのご協力をいただき、誠にありがとうございます。みなさまからお寄せいただいた寄付金は、日本赤十字社を通じて復興支援に役立てていただきます。また、引き続きご協力をお願いします。(ボランティア委員会)

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 076(444)0642
FAX 076(444)0643

これからの講座・イベントカレンダー (12月～3月)

日時	講座・イベント	定員(名)	ところ	担当委員会	会費	対象
12月1日(火) 10:00～13:00	料理交流会(3)「お正月の料理」	20	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円	会員・外国人
12月6日(日) 14:00～15:30	国際的魅力創造事業(公開特別講座) 「富山市を魅力ある都市として世界に発信するためには」 講師:馬場 正樹さん(株)北陸銀行国際業務部 担当部長	70	当センター (富山市国際交流センター)	合同	無料	会員・一般
12月8日(火) 18:30～20:00	英語スピーチと討論の会 スピーカー:Ms. Dinya Mónika (ハンガリー出身) トピック:The magic of December	30	当センター	国際教養	会員無料 一般200円	会員・一般
12月12日(土) 15:15～16:45	多国言語文化交流クラス タイ&タイ語 講師 Dr. Phienluphon Rungravee	30	当センター	国際教養	会員無料 一般200円	会員・一般
1月9日(土) 15:15～16:45	多国言語文化交流クラス ベナン 講師 ジンス ドナルドさん	30	当センター	国際教養	会員無料 一般200円	会員・一般
1月12日(火) 18:30～20:00	英語スピーチと討論の会 スピーカー:Mr. Kevin Moxey (オーストラリア出身) トピック:"Life in Australia"	30	当センター	国際教養	会員無料 一般200円	会員・一般
1月17日(日) 14:00～16:00	新春国際交流のつどい2016 	150	CiC 5F 多目的ホール	合同	会員 1,000円 外国人 500円 一般 1,200円	会員・外国人 ・一般
1月23日(土) 13:30～15:00	外国語ボランティア養成講座後期③ 「相談とお知らせ」	—	当センター	—	会員無料 一般500円	会員・一般
2月23日(火) 10:00～13:00	料理交流会(4) 「ひな祭りの料理」 	20	富山市中央保健福祉センター	ボランティア	300円	会員・外国人
2月27日(土) 14:00～15:30	私たちの活動説明会 	—	当センター	合同	無料	会員・一般
3月19日(土) 10:30～12:30	日本語ボランティア登録者研修会 「最新の日本語教育事情」 	50	当センター	合同	会員無料 一般200円	会員・一般
3月(予定)	中国語集中講座 	—	当センター	国際教養	未定	会員・一般

- ※ 休館日 12月休館日なし、1月1日(金・祝)・19日(火)、2月16日(火)・17日(水)、3月休館日なし
 ※ 行事は、ホームページ <http://www.tca-toyama.jp> で確認いただくか、協会までお問い合わせください。
 ※ 講座日程の変更 ①中国語入門A 1月2日(土)→9日(土)13:30～15:30
 ②英語通訳・ガイド実践 12月26日(土)休講

● 会員募集中 ●

富山市民国際交流協会では、国際理解・国際交流や多文化共生のための事業を開催しています。皆さんも気軽に国際交流してみませんか。そして富山市の良さ、国際交流の楽しさを一緒に発見しましょう。

★★★ ご入会特典 ★★★

- 各種イベントに参画できます。
- 各種講座や研修会に参加できます。
- 協会広報誌「TCAニュース」をお届けします。ほかいろいろあります

年会費

個人会員	3,000円
家族 "	5,000円
団体・法人 "	10,000円

“勉強お助け隊” ボランティア募集

外国籍児童・生徒への学習支援事業として「勉強お助け隊」を開催していますが、宿題等を手伝っていただけるボランティアを募集しています。

毎週木曜日 16:00～17:30(予約必要)

毎週日曜日 10:00～11:30

編集後記

秋は、毎年「食欲の秋」が一番の私ですが、今秋は富山市ガラス美術館「キラリ」に3度も足を運んで「芸術の秋」を満喫しました。富山市に素晴らしい美術館ができたことを誇りに思います。日本各地から、そして世界各地から見学に来てくれたらいいですね。もちろん富山の美味しい物もいっぱい紹介! TCAは毎日大忙しになりますね。(神保)